

☆市民活動をFMラジオで発信☆ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第48回：2019年4月28日（日）

○ゲスト：藤田 祐平（フジタ ヲハイ） さん



写真：藤田さん

○ 放送内容

今回の放送では、個人でボランティア活動をしている藤田祐平さんをゲストにお招きしました。

藤田さんはこの日、普段のボランティア活動の内容や、今後の抱負などについてお話をしてくださいました。

◆ 野菜の栽培を通して農業の楽しさを学ぶ♪

藤田さんは主なボランティア活動として、通学路の除雪を行ったり、教材として小学校に野菜の苗を寄贈したりしています。これらのボランティア活動を始めたきっかけは、「地域の子どもたちは地域で育てる」という考えから、自分にも何かできることはないかと思ったことでした。そして、藤田さんは農業を営んでいることから、子どもたちの学びのひとつになればということで、野菜の苗の寄贈を7年ほど続けています。子どもたちは、自分の手で野菜を育てることで、いつしかその野菜に愛着を持ち、野菜を嫌いな子どもでも「自分で育てたものだから食べてみよう！」と、自分から食べるようになるそうです。このように野菜の栽培を通して、子どもたちに「自分で育てたものの成長過程が形となって見える農業の楽しさ」を伝えることで、子どもたちにもっと農業に興味を持ってもらい、農業の後継者育成に尽力しています。

◆ 親しみやすい農業のあり方を目指して☆

「今後の農業のあり方として、子どもたちが危険なく農作物に触れることができる環境であったり、高齢者のかたや車いすのかたでも親しみやすい農業というものを作りたい。例えば、キュウリの中でもとげのあるもの、ないものがあるので、子どもたちが安全に収穫できるとげのない品種などをもっと増やしたり、車いすのままでも農作物を収穫できるような畑の形を作ったりと、もっと農業を身近に触れることができる環境を作りたい！」と、藤田さんの熱い想いを聞くことができました。